

## 小作争議調査表

No. 56

昭和拾年(月報番號第 38 號)

(昭和十年五月分)

場 所	關係人員	地主關係團體	原因
浮羽郡山春村大字山並 字元原	地主 江三藤又リヨ 小作人 白石健太	小作人 日農浮羽郡聯合會	小作人地主の承讓を停す事由 標三百本と該畑に植付たる水依り地主地との取除きを要求す
發生	關係地	關係團體	要 求 事 項
昭和十年二月十日	又田 七畝八步	小作人	土地区置要求
結 果	結 果	結 果	結 果
			小作人地主の高圧的手段により 標今に爲標を依頼す。 指此際土地区置、新標を埋入 し月の地負做を在園したるに付 標署に於て向該地を變換(一) 双方に於て取回の逆得を争ひ、清 正五月四月より漸く下地條件 を解決す

財團 協調會 福岡出張所

備 考	結 果
	<p>一 田四及一畝半を本年五月依り区置すこと                      但右の内一及五畝半九字は明年製作止小作人高口倉屋に耕作せらるること                      一 地主より耕作料として金百円を支給すこと                      一 小作人側より後月本件に對し要議を申すこと、存禁約誓一札入水とすこと</p>